

青木繁没後 100 年記念事業 in 館山 2011

# 青木繁 〈海の幸〉 フォーラム

…布良という聖地～《海の幸》の生まれた場所…

青木繁の没後 100 年にあたる今年は、石橋美術館(福岡)・京都国立近代美術館・ブリヂストン美術館(東京)で大規模な回顧展が開かれ、メディアでも特集が組まれています。そのなかでも、青木繁が愛した布良は“美術界の聖地、”と呼ばれ、全国に知られています。「海幸彦・山幸彦」を題材にした《海の幸》《わだつみのいろこのみや》をはじめ、神話世界の作品を多く描いた青木繁は、房総開拓神話のふるさと布良で、どんなひらめきを得たのでしょうか。青木繁《海の幸》を生んだ漁村の魅力と可能性について語り合しましょう。

平成 23 年 8 月 27 日(土) 14:00～16:30 南総文化ホール小ホール

前売券:500 円 (販売店:南総文化ホール・宮沢書店・Books 松田屋)

第一部:美術講演「布良という聖地～《海の幸》が生まれた場所」

- ・貝塚 健氏 (ブリヂストン美術館学芸員)
- ・吉岡友次郎氏 (NPO 法人青木繁「海の幸」会)

第二部:《海の幸》井戸端会議

- ・石橋 鉄也氏 (青木繁ひ孫・石橋エータロー長男)
- ・小谷 福哲氏 (青木繁が滞在した小谷家)
- ・山口 栄彦氏 (布良出身・『鯨のタレ』著者)
- ・島田 吉廣氏 (布良漁協組合長・布良崎神社神輿世話人)
- ・鈴木 聡明氏 (館山市観光協会副会長)
- ・池田 恵美子氏 (コーディネーター)

主催:青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会 問合せ:0470-22-8271

共催:富崎地区コミュニティ委員会、NPO 法人安房文化遺産フォーラム

後援:館山市、館山市教育委員会



船田正廣『レリーフ 海の幸』2004 年制作

\* 青木繁 没後 100 年展～よみがえる神話と芸術 2011 年7月17日(日)～9月4日(日) ブリヂストン美術館

\* 青木繁《海の幸》ウォーキング 集合:安房自然村 参加費 500 円(マップ・保険代等) =要予約 0470-22-8271=

8月28日(日) / 10月9日(日) / 11月13日(日) 10:00～12:00

9月11日(日) / 10月22日(日) / 12月11日(日) 14:00～16:00

\* 漁村の料理教室「おらがごっつお富崎」 富崎公民館 参加費 300 円(材料費) =要予約 0470-22-8271=

9月11日(日) / 12月11日(日) 10:00～13:00